

まつなみ健康増進クリニック改装工事に関するお知らせ

クリニック改装工事を行い、11月22日(月)からクリニック1階の受付が南側から北側に変更となりました。

また、工事に伴い、正面入口のスロープ閉鎖と合わせて、正面入口通路の一部閉鎖を12月13日(月)から来年2月9日(水)まで行います。スロープをご利用の方は西側入口から迂回をお願いいたします。



▲クリニック受付写真

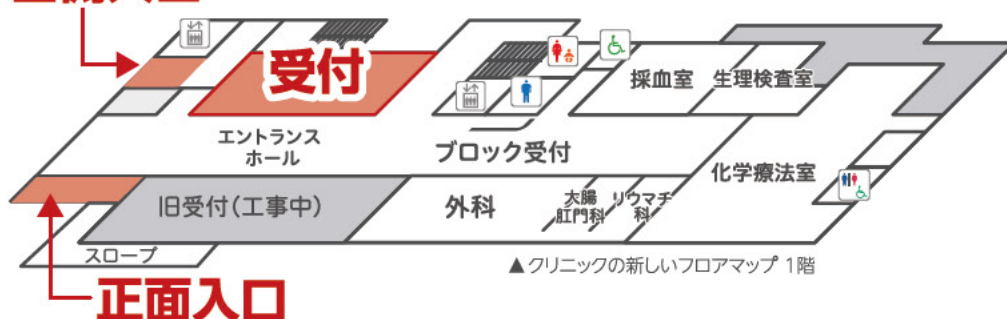
当施設をご利用される患者さんには多大なご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。引き続き、スムーズにご案内ができるよう職員一同、気を引き締めてまいりますのでご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

まつなみ健康増進クリニック 1階

- 受付を南側から北側に移動。[11月22日(月)から変更。]
- スロープご利用の方は西側入口へ変更。
- 正面入口を一部閉鎖。

正面入口 閉鎖期間 東側：2021年12月13日～2022年1月10日 まで予定。
西側：2022年1月11日～2022年2月9日

西側入口



▲クリニックの新しいフロアマップ 1階

次のページは、「直腸脱の治療」について

Matsunami Information

NEWS

発熱症状で受診される患者さんへ ご来院される前に、下記QRコードから詳細をご確認ください。

1 当院がかかりつけ、通院中等で、当院への受診をご希望される場合

- (1) 来院前AI問診(HP参照)を行い、終了後表示の「来院前問診番号」を控えてください。
- (2) 来院前に、当院へお電話をください。[TEL] 058-388-0111(代)
- (3) 発熱外来受診希望であることと、(1)の「来院前問診番号」をお伝えください。

2 帰国者・接触者相談センター(受診・相談センター)へ相談される場合

最寄りのセンターへ電話で相談し、指示に従ってください。
詳細は「帰国者・接触者相談センター」(岐阜県ホームページ)をご確認ください。
そのほか、詳細は右のQRコードで必ずご確認をお願いします。

発熱症状のある方へ
ご案内



松波総合病院柔道練習会のご案内

当院の柔道部発足に伴い、柔道の練習会を開催しています。柔道経験者だけでなく、未経験の方でも一からご指導します。女性の方には、護身術をお教えいたします。

下記の日程・場所で行っておりますので、ご家族・ご友人などお誘い合わせのうえ、参加される方は、下記の連絡先に事前申し込みをお願いします。

日時	毎週月曜日・木曜日(祝日は休止です) 17時45分～19時00分
場所	笠松中央公民館 1階 多目的室 柔道場
連絡先	058-388-0111(内線 51668) 松波総合病院 柔道部監督 松井



新型コロナウイルス感染症対策に関わる支援のご報告

このたび、当院へ温かいご支援をいただきました。厚く御礼を申し上げます。ご寄贈の品は、当院で大切に使用します。

氏名・企業名	ご支援いただいた内容
日本マクドナルド株式会社 様	特別ご招待券

駐車場のご案内

立体駐車場への入庫は、左折のみとさせていただきます。右折入庫は渋滞の原因となりますので、右折入庫をなさらないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



ARアプリ COCOAR導入しました!!

アプリを起動し、「月刊まつなみ」の表紙でお試ください!!



ダウンロード・詳しい使い方は
こちらから!(リンク先は病院HPです)

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

〒501-6062
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
TEL 058-388-0111(代)
FAX 058-388-4711
<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

おしりに違和感があったら、まずは大腸肛門科へ 当院で治療できる肛門疾患のひとつ、 直腸脱と治療方法についてご紹介します。

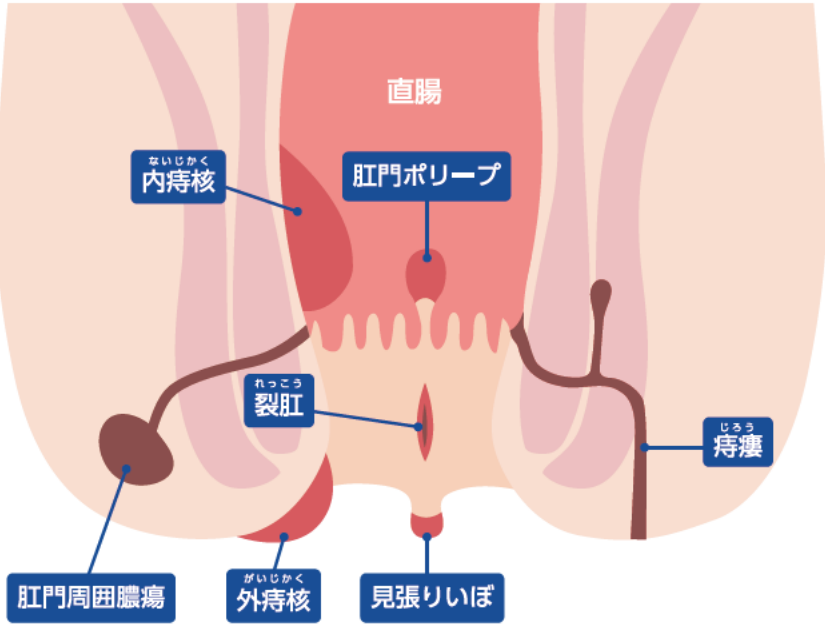
肛門疾患と聞くとまず思い浮かぶ名前は、痔だと思います。日本人の約3人に1人が患っていると言われるほど身近な病気のひとつです。

一般的に”痔”と称される肛門疾患は3つあります。①痔核(じかく):血管の一部がうっ血してイボ状に腫れ上がる。②裂肛(れっこう):肛門の上皮が切れる。③痔瘻(じろう):肛門と直腸の境目に細菌が侵入することで膿(うみ)が発生し、皮膚に穴が開く。という疾患です。

痔以外にもさまざまな肛門疾患があり、当科では直腸脱、肛門ポリープ、肛門周囲膿瘍などの治療も行っていきます。痔核をはじめとする肛門疾患の手術は、年間100例ほど実施しております。

手術治療は、大腸肛門病の専門医資格を取得している栃井医師を中心に行っています。年齢や全身状態、合併症などを考慮し、患者さんに適切な治療法を提案しておりますので、お気軽にご相談ください。

今回は、肛門疾患の中でも、日常生活に大きな支障をもたらす『直腸脱』と手術による治療法についてご紹介いたします。

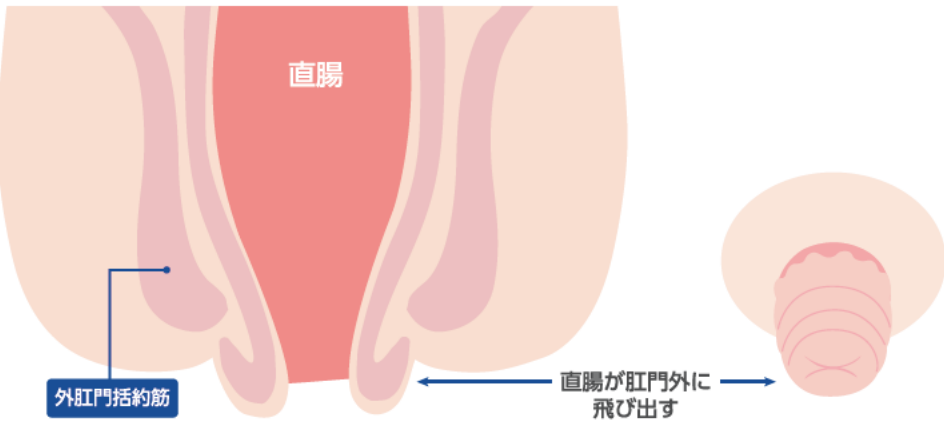


直 腸 脱

『直腸脱』とは、骨盤臓器を支える骨盤底筋群や肛門を締める肛門括約筋の力が弱くなり、緩むことで、直腸が裏返しになり肛門外に飛び出す病気です。発症傾向は高齢者が多く、中でも女性に多いという特徴があります。

初期症状では、排便時に強いきんだ時に直腸が肛門から脱出します。症状が進行すると歩行時に脱出がみられたり、肛門から10cm以上脱出することもあります。また、直腸の脱出により、痛みや出血、便漏れ、排便障害などの症状が発生します。日常生活を送る上で、大きな支障をもたらす『直腸脱』は早急な治療が求められます。これらの症状を改善するためには手術による治療が必要です。

手術方法は、大きく分けて「経肛門的手術」と「経腹的手術」の2種類があります。

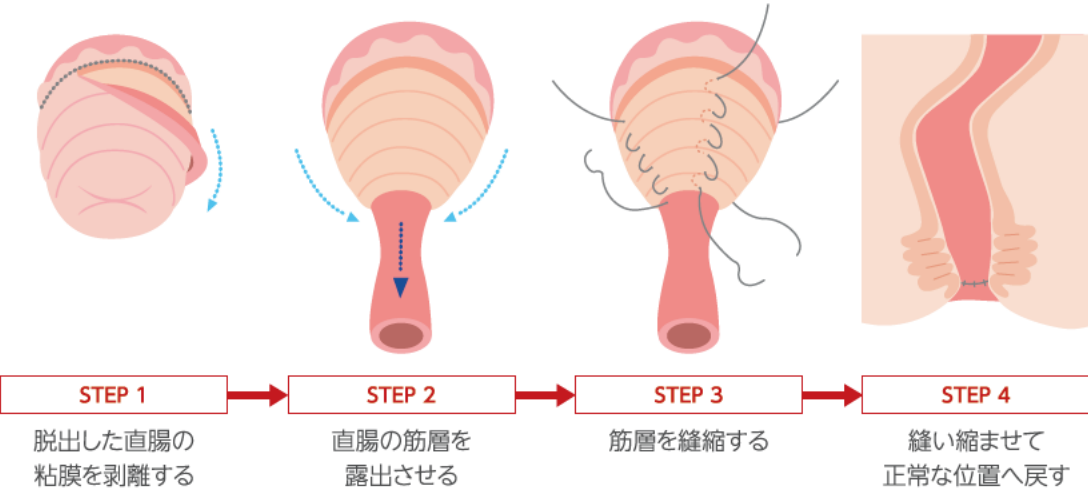


直 腸 脱 の 手 術

経肛門的手術

肛門側から脱出している直腸肛門に対して処置を行う方法です。当科では主にDelorme法を行っております。

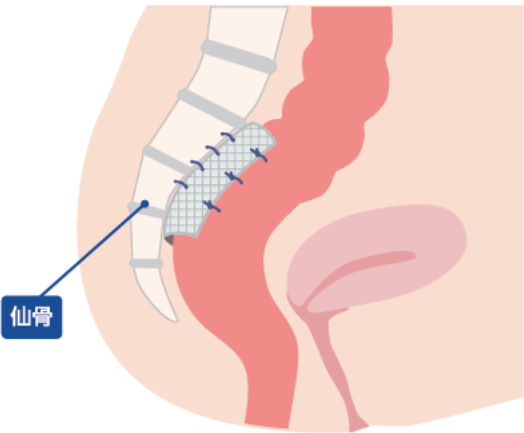
Delorme法では、脱出した直腸の粘膜を切除し、粘膜下の筋層を縫い縮めて肛門内に収めます。脊椎麻酔が可能で、負担も少ないことから、高齢の患者さんでも受けやすい手術方法です。しかしながら、再発率が高いことが難点です。



▲Delorme法(デロルメ法)

経腹的手術

腹腔内から直腸を牽引し、骨盤の骨:仙骨に直腸を固定する方法です。当科では全身麻酔下で腹腔鏡下直腸固定術(Wells法)を行っております。腹部に5-12mm程度の小さな切開のみで行う傷が少ない腹腔鏡手術です。術後の痛みも少なく身体の負担が比較的軽い上、再発が少ない手術で、当科ではこの手術を第一選択として行っています。



▲腹腔鏡下直腸固定術(Wells法)
仙骨前面に固定したメッシュを、直腸後壁に巻き付けて直腸を引き上げるように縫合し固定します。

担当医師プロフィール



外科第二部長 兼 大腸肛門科 部長
栃井 航也 (とちい こうや)

- 専 門 分 野
- ▶ 腹腔鏡手術(消化管、ヘルニア)
 - ▶ 肝胆脾外科 ▶ 甲状腺外科
 - ▶ 肛門外科

- 資 格
- ・日本外科学会:専門医
 - ・日本消化器外科学会:専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医
 - ・日本内視鏡外科学会:技術認定医(消化器・一般外科)、評議員
 - ・日本内分泌外科学会:専門医(甲状腺外科)
 - ・日本甲状腺学会:専門医
 - ・日本大腸肛門病学会:専門医
 - ・日本肝胆脾外科学会:評議員
 - ・日本臨床外科学会:評議員
 - ・内痔核治療法研究会:硬化療法(ALTA)実施資格
 - ・日本がん治療認定医機構:がん治療認定医
 - ・マンモグラフィー検診制度管理中央委員会:マンモグラフィー読影認定医
 - ・厚生労働省:麻酔科標榜医
 - ・日本医師会:健康スポーツ医、認定産業医
 - ・日本DMAT隊員
 - ・da Vinci certificate (Console Surgeon)

- 所 属 学 会
- ・日本外科学会
 - ・日本消化器外科学会
 - ・日本内視鏡外科学会
 - ・日本肝胆脾外科学会
 - ・日本消化器病学会
 - ・日本大腸肛門病学会
 - ・日本臨床外科学会
 - ・日本腹部救急医学会
 - ・日本内分泌外科学会
 - ・日本甲状腺学会
 - ・日本乳腺甲状腺超音波医学会

- 略 歴
- ・2004年 岐阜大学医学部医学科 卒業
 - ・2004年 羽島市民病院 初期臨床研修医
 - ・2006年 郡上市民病院 外科 医師
 - ・2008年 木沢記念病院 外科 医師
 - ・2009年 岐阜赤十字病院 外科 医師
 - ・2013年 岐阜赤十字病院 外科 副部長
 - ・2018年 松波総合病院 外科第二部長
 - ・2020年 松波総合病院 外科第二部長 兼 大腸肛門科部長